川崎大師ロータリークラブ週報

例会場：大本山川崎大師平間寺信徒会館
例会日：毎週水曜日　PM12：30
事務局：〒210-0812 川崎市川崎区東門前 1-15-10 カーサ石井 1F
Tel.044-277-7569　Fax.044-288-8550
URL http://kawasakidaishi-rc.com/　E-mail:daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp

第 42 期
会　長　竹中裕彦
副会長　坂東保則
幹　事　岩井茂次
ＳＡＡ　飯塚元明

第 2039 回（本年度　第 33 回）　例会　平成 27 年 3 月 11 日　　晴れ

●司会　飯塚　元明　ＳＡＡ
●点鐘　坂東　保則　副会長
●斉唱　♪ソングリーダー　石渡　利治　会員
「奉仕の理想」

来訪ロータリアンの紹介　矢野　清久　親睦委員
川崎ＲＣ　田辺　真一郎　様
川崎中央ＲＣ　中村　紀美子　様

今週の花言葉　横山　俊夫　花委員長
都忘れ　花言葉・・・「また会う日まで」

キク科の多年草　原産地は日本　原種は白
庭の片隅に咲いている小さな白い可憐な花を見つけ、
「この花を見ていると、
少しの間でも【都を忘れる】ことができる」と言ったとか。

副会長報告　坂東　保則　副会長
① 国際ロータリー第 2590 地区より 2015、16 年度地区委員の渡辺会員に委嘱状が届いています。
② 入院されていた竹内会員にお見舞いが有ります。
③ 佐沼ＲＣより設立50周年の記念資誌が届いています。
④ 川崎中央ＲＣより 30 周年記念式典の案内がきております。4 月 6 日、多数の参加をお願いします。

幹事報告　岩井　茂次　幹事
① 他クラブの「会報」、「例会変更」が届いておりますので回覧いたします。

委員会報告
情報委員会　横山　俊夫　委員長
第 2 回ファイヤーサイドミーティングを開催します。
Ａグループ　4 月 3 日（金）　恵の本
Ｂグループ　3 月 17 日（火）　浜寿司
Ｃグループ　4 月 2 日（木）　松の樹

親睦委員会　　矢野　清久　親睦委員長

川崎中央ＲＣの 30 周年記念式典が 4 月 6 日に行われます。出来るだけ多くの参加をお願いします。

3 月 25 日（水）恵の本にて花見移動例会を行います。6 時点鐘です。

出席報告　　出井　宏樹　出席委員

2039	回	59	46	27	19	58.70	%
2037	回	59	59	59	0	100.00	%
前々回の修正・メークアップ				0	修正出席率	100.00	%

スマイルレポート(ニコニコボックス)

秦　琢二　会員

川崎ロータリークラブ　　田辺　真一郎　様

お世話になります。

川崎中央ロータリークラブ　中村　紀美子　様

久し振りにメイクに参りました。4 月 6 日は中央ＲＣ30 周年に多くの方のご参加ありがとうございます。

野沢　隆幸　会員

家内に誕生祝い花をありがとうございました。お心づかいに感謝します。

横山　俊夫　会員

久し振りの例会出席です。

渡辺　冨士夫　会員

今日は会員卓話、髙濵さん・大﨑さん楽しみにしてます。

矢野　清久　会員

花粉症の皆様　ごきげんよう！今日は大変な一日だと思いますが、頑張って乗り切りましょう。髙濵さん・大﨑さん卓話楽しみにしております。

牛山　裕子　会員

髙濵会員・大﨑会員のイニシエーションスピーチを楽しみに、これからもご活躍下さいますよう。

出井　宏樹　会員

今日、献灯会が行なわれます。共に祈りましょう、復興を！

岩井　茂次　幹事

① あれから 4 年がたちました。被災地の完全復興をお祈りして。

② 髙濵さん、大﨑さん、会員卓話を楽しみにしています。宜しくお願いします。

本日のニコニコのテーマ

髙濵玲奈会員・大﨑克之会員、本日の卓話宜しくお願い致します。

秦　琢二・野沢　隆幸・鈴木　昇二・伊藤　佳子
中村　眞治・鈴木　幹久・細谷　重徳・宮沢　和徳
石渡　利治・竹内　祥晴・遠藤　悦弘・石渡　勝朗
各会員

卓話　　髙濵　玲奈　会員

私は愛知県岡崎市の生まれでありまして、地元の愛知教育大学の付属小学校・中学校を卒業しました。勉強一筋の学校ではなく『たくましく生きる力』を育むといった校風でありました。大人になるにつれて、この小中学校時代の 9 年間の教育は私の人生に良き影響を与えてくれたと感じております。

現在私は春日山部屋の師匠でもあります髙濵と結婚し、たくさんの川崎の方々に支えられながら、とりわけ大師の方々にはいろいろ教えて頂きながら、3 歳の娘の子育てと相撲部屋の裏方としての仕事に奔走している日々を過ごしております。特殊な相撲部屋という環境ですが、私と大相撲の出会いについて少しお話したいと思います。お相撲好きは亡くなった祖母の影響です。小学校の頃から学校から帰ると NHK の大相撲放送を観るのが楽しみでした。祖母に連れられて東京・名古屋・大阪の本場所にも足を運びました。同級生たちがジャニーズに夢中になっていた頃、私の東京での学生生活での唯一の楽しみは祖母との国技館での相撲観戦と観戦後のちゃんこ鍋という一風変わった青春時代でした。

大学卒業後は地元に帰り、教師をしていた母の勧めもあって、地元の小・中学校の音楽教師をしておりました。立浪部屋から独立して部屋を開いた追手風親方からの依頼もあり、当時二人しか力士がいなかった追手風部屋に、母は自分の中学校の教え子二人を入門させました。その時に同時に日大相撲部から幕下付け出しで追手風部屋に入門してきたのが高濱事、現春日山親方という訳です。親方は大

学を卒業したばかりの新弟子、私は教員生活１年目を終えたばかりの社会人でした。
御縁があったのでしょうか、当時の四股名は濱錦といいましたが、お付き合いが始まりました。濱錦が幕内に上がった頃に婚約をしました。日大相撲部の田中監督御夫妻を仲人に結婚式の日取りも決まり、私達は追手風部屋がある埼玉県の草加市に新居を構えました。そのまま平凡な結婚生活が続くものと夢いっぱいの新たなスタートだったのですが、人生はそんなに甘いものではありませんでした。濱錦が名古屋場所で怪我をし、休場を余儀なくされました。番付は瞬く間に幕下まで落ちていきました。結婚式は中止になり、復活に向けて、治療の日々が続きました。何場所かの休場後、ここで勝ち越せば関取に戻れるという場所が始まる数日前のこと、突然、親方が、歩くことさえもできないほどの重症の椎間板ヘルニアになったのです。またしても休場・・・。車椅子の濵錦を乗せて、いくつもの病院を回りましたが、手術以外治る方法はないとの診断でした。両方の家族からも周りからも力士を辞め、転職するように何度も説得されましたが、高濱は辞める気は全くありませんでした。今思えば、双方の家族にも随分心配をかけた日々でした。かつて自分が関取だった頃に付き人だった弟弟子の付き人をさせられても、人前ではにこやかに振る舞っている高濱の口惜しさは、私の口惜しさでもありました。草加市で再び教員になり、また教壇に立ち、高濱の関取復活に向けての二人三脚の生活の日々を過ごしました。高濱の心を折れさせないでいることが私の役目だと思いました。understand（アンダースタンド）という英語があります。『解かる・理解する』と日本語に訳されていますが、under『下』と stand『立つ』の組み合わせでできている単語です。まさに奈落の底に突き落とされ、どん底に立ってみてこそ『ワカル』ことがたくさんありました。「もう高濱はダメだろう」と離れていった人たちがいました。冷たい視線を送る人がいました。もうだめだと、くじけそうになる私たちに、手を差し伸べてくださった方々がいました。「時間はかかるが必ず治してみせるから番付は気にするな」と、ゴッドハンドを持つ超一流のトレーナーの先生が交通費だけで毎週自宅に治療に来てくださいました。「信じているから給料をもらえる日まで頑張れ！」とマンションの家賃を払ってくださった方がいました。「お前ならやれるから」と、気分転換に外に連れ出してくださる方もいました。高濱の学生時代から、入門時代から、変わらず、支えてくださったたくさんの方がいました。まさにアンダースタンドです。そして奇跡が起きたのです。ついに関取復活の日がきたのです。陥落から６年半の年月が流れており、それは大相撲史上最長記録だそうですが、私にとっては決して長いと思う日々ではありませんでした。
まさに『念ずれば花開く』の言葉でした。御縁があって春日山部屋を継承し、この川崎の大師の地に根を下ろすことになりました。大師の発展・また川崎市の発展に相撲部屋として少しでも貢献できればと考えております。どうか皆様方のお力を春日山部屋にお貸し頂ければと、心よりお願い申し上げます。

大﨑　克之　会員

私は昭和 50 年 6 月 10 日生まれです。父が岩手県の久慈市という処の出身で、母が岩手県の盛岡出身でした。3 月 11 日に東北の方で大変な被害があった訳ですけれども、幸い親族は無事でした。

私の先祖ですけれども、元々宮城県の大崎市と言う所の辺りに大名で大崎義直、大崎義隆という人達がいたそうですけれども、そこだという風に聞いております。伊達様と争っていて、尾上系と手を組んで伊達と争っていたようですけれども、無能の人だったという事で、何れだけに服従することになります。最後は秀吉ですが、例の小田原の所に行かなかったという事で奥州仕置を出まして、取り潰しという事になったようです。そこから先祖がどうしたかと言うとどんどん北の方に逃げていたようで、今の岩手県の久慈市の方まで行って、そこで落ち着いたという話でした。

久慈市と言うと、ちょっと前にアマちゃんとかで脚光を浴びましたが、講道館柔道三船久三先生のご出身が久慈市という処でして、柔道、剣道も盛んになっていたのですけれども、僕は剣道に行ってしまったようで、それから剣道の道場に通うようになりまして、そこから後悔一説で、兎に角辛くてしょうがなかったです。柔道の方は親父から教わって、道場ではやらずに、親父から教えてもらうだけで

した。今でも好きなのは柔道です。剣道は辛い思い出しかないというような所です。

親父の話がでたのですけれども、其の久慈市という処で生まれたのです。7 人兄弟か 8 人兄弟だったと思いますけれども、末っ子でした。一番上の長男が大崎博という人がいるんですけれども、長男とは20歳離れているんですね。自分の父親みたいな人であったんです。祖父ですが、あまり言えないですが、記録ペーパーに残るように良くない人でした。柔らかく言うと遊び人ですね。不備の人と言うか、当然家にも寄りつかずにほとんど家に帰って来なかったということで 20 歳上の兄の長男が父親代わりになっていたと言う事です。

父親代わりの博と言う長男が父親に対して、「お前はあれの血が流れているから酒と女には気をつけろ」という事をずっと言われていたそうです。小学校の頃は何のことがよく分からなかったのですが、記憶だけがずっと今でもちゃんと残っています。目上の人の息子なのでやはり血は争えなくて、お酒が好きでしょうがないです。高血圧で一時期体を壊して「死にたくなければお酒を止めろ」と先生言われたんですけれども、いや「死んでもいいなら飲みましょう」と先生に言って飲み続けましたが、それが良かったかどうかよく分らないが、大分回復しました。信念の力というのは凄いと思っております。やっぱり同じ血が流れているので酒癖が悪かったのです。

長男の博さんが東京に出て来て、郵便局に働き、私の父にも「郵便局で働くようにしなさい」と言われたので、父は中央大学に行き、法学部を出てそこから郵便局に入りました。川崎の郵便局の局長をやって、横浜の　という郵便局がありますが、そこの局長をやって、最後は埼玉県の川口の郵便局へ行き、そこで辞めた模様です。

剣道が兎に角辛くて、しょうがなく、困ったなあと思っていましたが、小学校の 4 年の時に学校のサッカー部がありまして、サッカー部に入りました。勿論、剣道を止められるという理由もあったですけれども、それからも小、中、高、大学の途中までずっとサッカーばかりをやっておりました。大学を入ってからですが、ラグビーが好きになりまして、今でもサッカーをほとんどみないのですが、ラグビーばかりを観ております。

ずっと親父から「お前は頭が駄目だから普通にやりなさい」というような事をよく言われていたのですけれども、ある人の影響で検察官に憧れまして、これになりたいと思い、何も考えずに法学部に入って、司法試験の勉強をしました。勉強をしていたのですけれども、途中で飽きたりして、一時止めてしまいまして、コーヒー屋さんに努めて暫くやっていましたが、それもじきに飽きてしまいまして、やっぱり検察官になりたいなと思って、又始めまして、随分遅かったのですが、司法試験、受かることが出来ました。

只、受かってからいざ、検察官の仕事をやって見たらどうも合わないなあという事で、此処もブレまくりになるんですけれども、検察官を止めて弁護士の方がいいんじゃじゃいかという事で、弁護士をしました。JR の川崎の東口にあるんですけれども、その仲見世通りの入り口がありますが、そこに事務所を構えております。中々バタバタする事も多いんのですが、出来るだけ出席して長く関わって行けたらなと言う風に考えております。拙い話でしたがありがとうございました。今後ともよろしくお願いします。

3 月 25 日（水）

花見移動例会　6 時～　恵の本

クラブ会報委員会

中村 孝／増田 昌美／牛山 裕子／内田 省治

永松 慎太郎／竹中 裕彦／水口　衛／須山 文夫

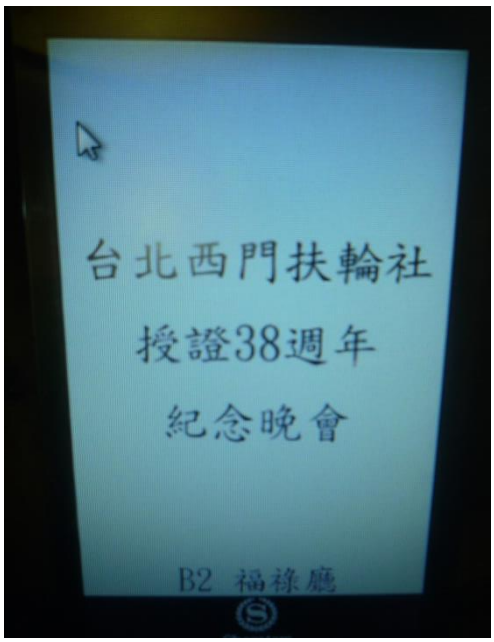
スケジュール予定

3 月 25 日　（水）　花見移動例会

4 月 1 日　（水）　会員卓話

渡辺　冨士夫　会員　横山　俊夫　会員

台北西門ロータリークラブ　38 周年記念式典訪問



参加メンバー

竹中　裕彦　　会長

沼田　直輝　　国際奉仕委員長

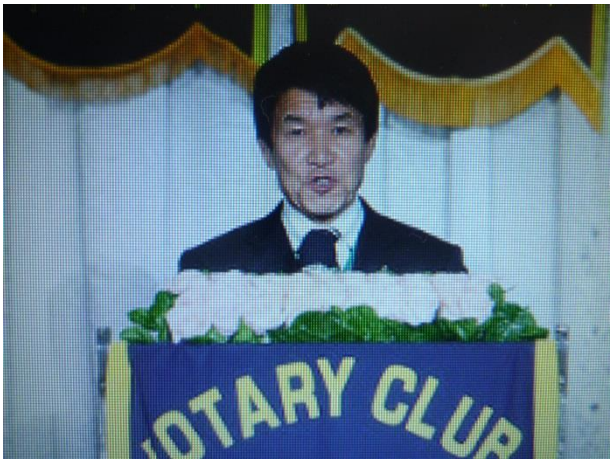
増田　昌美　　姉妹クラブ委員長

水口　衛　　社会奉仕委員長

平成 27 年 3 月 9 日～11 日

前夜祭　　3 月　9 日（月）

記念式典　3 月 10 日（火）



Shihmen Rot
Club We
2015 03 09

台北西門扶輪社授證三十八週年紀念晚會
ROTARY CLUB
TAIPEI SHIHMEN
2015 03 10

2015 03 09

2015 03 10

台北西門扶輪社授證三十八週年紀念晚會
2015 03 10

ROTARY CLUB
TAIPEI SHIHMEN
台北西門扶輪社

ROTARY CLUB
TAIPEI SHIHMEN
台北西門扶輪社
LIGHT UP ROTARY
2015 03 10

皆様、お疲れ様でした！！